

2018年11月9日

国立大学法人東京医科歯科大学
学長 吉澤 靖之 殿

医学部附属病院監査委員会

2018年度第1回医学部附属病院監査委員会の結果報告について

国立大学法人東京医科歯科大学医学部附属病院監査委員会規則に基づき、下記のとおり監査を実施しましたので報告いたします。

1. 監査の時期

2018年9月12日（水）

2. 監査の方法

医学部附属病院の安全管理体制等について、医学部附属病院管理者、医療安全管理責任者、医療安全管理部長、医薬品安全管理責任者及び医療機器安全管理責任者へのヒアリングを行った。

3. 過去の指摘事項について

（平成29年度第2回監査委員会指摘事項）

医療安全マニュアルについて、毎年見直しを行っているようだが、記載内容や概念が古いものもあり改訂が十分ではないため対応していただきたい。

（例示、略）

また、改訂方法についても、新たな法令の制定や法改正、新制度等ができた際に確実に内容を反映できるような手順を検討していただきたい。

（対応状況）

2018年4月改訂の医療安全マニュアルにおいて、指摘事項並びにその他項目の見直しを行った旨、報告があった。

4. 監査の結果

事故発生直後に再発防止策を講じる等、病院長をはじめ貴院の医療安全に対する高い意識や真摯に向き合う姿勢を垣間見ることができた。しかしながら、このような点に関して院外からの認識を高めるため、外部へ情報配信をするべきであろう。

患者家族は接する医療従事者の対応で医療機関の印象を判断するため、現場の医療従事者への医療安全に関する意識や姿勢の浸透度合いを把握しておくことで、より一層の患者家族の安心安全の確保や貴院のさらなる発展を促すことが期待されると考える。

以上